

浄化槽設備士免状（証）申請の流れ

下記フローに従って申請してください。

！申請の前に確認
「浄化槽管理士」は窓口が異なります。
都道府県の担当部局にお問い合わせ下さい。

浄化槽設備士免状・証を

無くした

①再交付申請

P.2へ

P.2 記載例の通り記入

免許証等のコピーを作成

収入印紙（2,300円）貼付
※設備士証のみの申請の場合は
必要ありません

ある場合は設備士証を添付

簡易書留にて発送
送付先はP.6

名前や本籍を変えたい

②書換申請

P.4へ

P.4 記載例の通り記入

戸籍抄本を取得
免許証等のコピーを作成

収入印紙（2,300円）貼付

設備士免状・証を添付

片方無くした

P.6の最寄りの各地方整備局に
お問い合わせ下さい。

簡易書留にて発送
送付先はP.6

講習や試験に合格したので申請したい

③新規申請

・合格（修了）通知に同封の案内を
参照してください。

再交付申請書

記載例

次頁の書式に
右の通り記入
してください。

別記様式第4号(第4条関係)

浄化槽設備士免状
浄化槽設備士証

再交付申請書

収入印紙 収入印紙

浄化槽設備士免状の再交付を受けたいので、申請します。

関東 地方整備局長
北海道開発局長

平成30年 4月 1日

フリガナ カントウ タロウ
氏名 関東 太郎

本 籍 東京都

現 住 所 〒 123-4567
東京都〇〇区〇〇1-2-3
電話番号 090-1234-5678

生 年 月 日 1990年 4月 1日 生

浄化槽設備士免状交付番号 第 123456789 号

交 付 年 月 日 平成29年 4月 1日

再交付を申請する理由 亡失・滅失・汚損・破損
〇月〇日、事務所移転時に亡失

備考
1. 「浄化槽設備士免状・浄化槽設備士証」については、不要なものを消すこと。
2. 「再交付を申請する理由」の欄には、該当するものを○印で囲み、具体的な理由を記載すること。
3. 「本籍」の欄には、都道府県名を記載すること。ただし、日本の国籍を有しない者にあつては、その者の有する国籍を記載すること。
4. 浄化槽設備士証のみの再交付の申請の場合には、収入印紙は不要なため、はり付けず。
5. 沖縄県内にお住まいの方は、地方整備局長・北海道開発局長を消した上で、沖縄総合開発局長と記載すること。

最寄りの地方整備局長を記入。
※最寄りの地方整備局についてはP. 6参照

免状のみの再交付の場合は、併せて設備士証についても新しく発行されま
す。
(交付番号が変更されるため)

収入印紙2, 300円分を貼付してください。
・証のみの再交付の場合、
収入印紙は必要ありません。

申請書記入日を記入してください。

免許証等(身分証明書)の通りに記入してください。

都道府県名まで記入。
申請時から変更されている場合は、最寄りの地整へお問い合わせ下さい。

免許証等(身分証明書)の記載と合わせてください。
※免許証等に記載の住所に郵送致します。
電話番号は、自宅電話番号又は、日中連絡のとれる電話番号を記入して
ください。

免許証等(身分証明書)の記載の通りに記入してください。

わかれば記入して下さい。不明の場合は空欄で構いません。

いつ頃、どんな事由で無したかを記入して下さい。
例: 昨年、引っ越し中に亡失。
〇月〇日、自宅が火事にあい滅失。 等

現住所の欄に記載の電話
番号以外に繋がる番号が
ある場合は記入して下さい。

日中連絡の取れる
連絡先電話番号

- ①申請書
 - ②住所が確認できる本人確認資料(免許証、住民票、健康保険証など)の
コピーを添付
 - ③ある場合は設備士証
- ①②③を同封し、簡易書留にて別紙最寄りの地方整備局へ郵送して下さい。

<p>浄化槽設備士免状 浄化槽設備士証</p> <p style="text-align: right;">再交付申請書</p> <p>浄化槽設備士免状 浄化槽設備士証 の再交付を受けたいので、申請します。</p> <p style="text-align: center;">地方整備局長 北海道開発局長</p>	<p style="text-align: center;">収入印紙はり付け欄 (消印してはならない。)</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">殿</p> <p style="text-align: center;">フリガナ 氏 名</p>
本 籍	
現 住 所	〒 ー
	電話番号 ー ー
生 年 月 日	年 月 日 生
浄化槽設備士免状交付番号	第 号
交 付 年 月 日	年 月 日
再交付を申請する理由	亡失・滅失・汚損・破損

備考

1. 「浄化槽設備士免状・浄化槽設備士証」については、不要なものを消すこと。
2. 「再交付を申請する理由」の欄には、該当するものを○印で囲み、具体的な理由を記載すること。
3. 「本籍」の欄には、都道府県名を記載すること。ただし、日本の国籍を有しない者にあつては、その者の有する国籍を記載すること。
4. 浄化槽設備士証のみの再交付の申請の場合には、収入印紙は不要なため、はり付けないこと。
5. 沖縄県内にお住まいの方は、地方整備局長・北海道開発局長を消した上で、沖縄総合事務局長と記載すること。

日中連絡の取れる
連絡先電話番号

ー ー

書換申請書

記載例

次頁の書式に右の通り記入してください。

最寄りの地方整備局長を記入。
※最寄りの地方整備局についてはP. 6参照

免許、証どちらも交付されますので、
お手元の免許・証は申請書と同封し返還してください。

収入印紙2, 300円分を貼付してください。

申請書記入日を記入してください。

戸籍抄本(謄本)の記載の通りに記入してください。

免許証等(身分証明書)の記載の通りに記入してください。
※免許証等に記載の住所に郵送致します。
電話番号は、自宅電話番号又は、日中連絡のとれる電話番号を記入してください。

免許証等(身分証明書)の記載の通りに記入してください。

わかれば記入して下さい。不明の場合は空欄で構いません。

戸籍抄本(謄本)の記載と合わせてください。
変更年月日は、戸籍抄本(謄本)に記載の年月日を記入してください。
氏名、本籍片方のみ変更の場合は、変更する項目のみ記入してください。

現住所の欄に記載の電話番号以外に繋がる番号がある場合は記入して下さい。

①申請書
②戸籍一部(全部)事項証明書(戸籍抄本(謄本))※変更内容が確認できるもの
③住所が確認できる本人確認資料(免許証、住民票、健康保険証など)のコピーを添付
④設備士免許・証(無い場合には再交付申請も作成してください)
①②③④を同封し、簡易書留にて別紙最寄りの地方整備局へ郵送して下さい。

4

別記様式第5号(第5条関係)		(A4)		
浄化槽設備士免許 浄化槽設備士証 書換え申請書		収入 印紙	収入 印紙	
浄化槽設備士免許・浄化槽設備士証の書換えを受けたいので、関係書類を添付して申請します。				
関東 地方整備局長 北海道開発局長		殿	平成30年 4月 1日	
		フリガナ	カントウ タロウ	
		氏名	関東 太郎	
現住所	〒123-4567 東京都〇〇区〇〇1-2-3 電話番号 090-1234-5678			
生年月日	1990年 4月 1日 生			
浄化槽設備士免許交付番号	第	123456789		号
交付年月日	平成29年 4月 1日			
変更に係る事項	変更後	変更前	変更年月日	
フリガナ氏名	カントウ タロウ	キンキ タロウ	H29.5.1	
	関東 太郎	近畿 太郎		
本籍	東京都	大阪府	H29.5.1	
備考				
1. 「浄化槽設備士免許・浄化槽設備士証」については、不要なものを消すこと。				
2. 「本籍」の欄には、都道府県名を記載すること。ただし、日本の国籍を有しない者においてはその者の有する国籍を記載すること。				
3. 沖縄県内にお住まいの方は、地方整備局長・北海道開発局長を消した上で、沖縄総合事務局長と記載すること。				

浄化槽設備士免状 浄化槽設備士証 書換え申請書 浄化槽設備士免状・浄化槽設備士証の書換えを受けたいので、関係書類を添付して申請します。 地方整備局長 北海道開発局長 殿 フリガナ 氏名	収入印紙はり付け欄 (消印してはならない。)									
現住所	〒 — 電話番号 — —									
生年月日	年 月 日 生									
浄化槽設備士免状交付番号	第 号									
交付年月日	年 月 日									
変更に係る事項	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">変更後</td> <td style="width: 25%;">変更前</td> <td style="width: 50%;">変更年月日</td> </tr> <tr> <td style="height: 40px;">フリガナ氏名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="height: 40px;">本籍</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	変更後	変更前	変更年月日	フリガナ氏名			本籍		
変更後	変更前	変更年月日								
フリガナ氏名										
本籍										

備考

1. 「浄化槽設備士免状・浄化槽設備士証」については、不要なものを消すこと。
2. 「本籍」の欄には、都道府県名を記載すること。ただし、日本の国籍を有しない者にあつては、その者の有する国籍を記載すること。
3. 沖縄県内にお住まいの方は、地方整備局長・北海道開発局長を消した上で、沖縄総合事務局長と記載すること。

日中連絡の取れる
連絡先電話番号

— —

別紙

免状等申請先一覧

地方整備局等	管轄地域	申請先所在地・連絡先
北海道開発局	北海道全域	〒060-8511 札幌市北区北八条西2丁目 札幌第一合同庁舎 北海道開発局 事業振興部 建設業課 建設業係 TEL 011-709-2311 FAX 011-738-0235
東北地方整備局	青森県、岩手県、 秋田県、宮城県、 山形県、福島県	〒980-8602 仙台市青葉区本町3-3-1 (仙台合同庁舎B棟14階) 東北地方整備局 建政部 建設産業課 資力確保指導係 TEL 022-225-2171 FAX 022-227-4459
関東地方整備局	茨城県、栃木県、 群馬県、埼玉県、 千葉県、東京都、 神奈川県、 山梨県、長野県	〒330-9724 さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館 関東地方整備局 建政部 建設産業第一課 建設業技術係 TEL 048-601-3151 FAX 048-600-1921
北陸地方整備局	新潟県、富山県、 石川県	〒950-8505 新潟市中央区美咲町1-1-1 北陸地方整備局 建政部 計画・建設産業課 住宅宿泊管理業係 TEL 025-280-8880 FAX 025-280-8746
中部地方整備局	岐阜県、静岡県、 愛知県、三重県	〒460-8514 名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎2号館 中部地方整備局 建政部 建設産業課 建設業係 TEL 052-953-8572 FAX 052-953-8606
近畿地方整備局	福井県、滋賀県、 京都府、大阪府、 兵庫県、奈良県、 和歌山県	〒540-8586 大阪市中央区大手前3-1-41 大手前合同庁舎 近畿地方整備局 建政部 建設産業第一課 建設業技術係 TEL 06-6942-1141 FAX 06-6942-3913
中国地方整備局	鳥取県、島根県、 岡山県、広島県、 山口県	〒730-0013 広島市中区八丁堀2-15 中国地方整備局 建政部 建設産業課 建設業係 TEL 082-221-9231 FAX 082-511-6189
四国地方整備局	徳島県、香川県、 愛媛県、高知県	〒760-8554 高松市サンポート3番33号 四国地方整備局 建政部 計画・建設産業課 測量業係 TEL 087-851-8061 FAX 087-811-8414
九州地方整備局	福岡県、佐賀県、 長崎県、大分県、 熊本県、宮崎県、 鹿児島県	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-10-7 福岡第2合同庁舎別館 九州地方整備局 建政部 建設産業課 建設業係 TEL 092-471-6331 FAX 092-476-3511
沖縄総合事務局	沖縄県全域	〒900-0006 那覇市おもろまち2-1-1 那覇第2地方合同庁舎2号館 内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 技術管理課 TEL 098-866-1904 FAX 098-861-9914

浄化槽設備士試験・講習 実施機関

財団法人 日本環境整備教育センター (〒130-0024 東京都墨田区菊川2-23-3 電話:03-3635-4880)